



N.S. ニュース速報A

NSDAP/AO : PO Box 6414

Lincoln NE 68506 USA

www.nsdapao.org

#1065

13.08.2023 (134)

レキシコン - Michael Kühnen

138 - PEOPLE

生物学的人文主義は、科学的な知識理論として、また国家社会主義の基礎として、人間を共同体の存在として理解し、自然および文化的共同体に統合されると見なします。人の人生において最も重要なコミュニティは、その人の仲間です。言語的に成長することによってのみ自分の民族の言語的、文化的、歴史的共同体の中で成長してこそ、人は人間となり、人生に価値と意味を持つのです。国民社会の基盤であり核となるのは家族である。

民族とは自然界の共同体であり、民族の一員であることは自由意志によってではなく、生まれながらの運命によって決定される。民族とは、同じ血の混じった、共通の言語、文化、歴史を持つ人々の共同体のことである。言語、文化、歴史は、民族の生物学的性質、その種、民族としての性格、さらにその生息地の生物学的特殊性と地政学的状況に由来するものである。種の発展と歴史の発展の過程で矛盾が生じ、生物学的性質と文化的発展が一致しなくなったとき、退廃が起こるのである。これが今のマイナスの世界を決めている。国家社会主義はこれに対する答えであり、それゆえ、種と自然に適した発展の新しい秩序を目指すのである。

人間は誰でも国に生まれ、幼少期から、最初は無意識に言葉を獲得していく。文化や歴史意識、つまりは伝統。これによって、彼は一人前の人間、国民の一員となったのです。しかし、他の生命体とは異なり、人間には自

由意志がある。だからこそ、国家は、その国民が意識的に自らを国家共同体のために置き、自己中心的なブルジョア的態度（ブルジョアジー参照）を克服し、労働者としての倫理に道を見出すことによつてのみ、長期的に生き、発展することができるのである。

国家共同体への意志が国家を創る!

種の自然な保存と発展にその目標を見出す国家社会主義は、したがって、人民の意志の担い手であり、国家の前衛である党を生み出すヴェルキッシュ運動なのである。ドイツでは、閉ざされた中欧の生活空間に定住するドイツ国民から、統一された自由で独立した国家を作るために、国家社会主義ドイツ労働者党がこの任務を遂行している（「自由と主権」も参照）。

139 「大衆教育

少数のスローガンでできるだけ多くの人々に影響を与えようとするプロパガンダとは対照的に、大衆教育（党内ではトレーニング）は、できるだけ多くの話題と文脈を、限られた人々に徹底的に説明するものである。プロパガンダの目的は影響を与えることであり、大衆教育の目的は知識と洞察力を与えることである。プロパガンダは民衆の啓蒙によつて獲得された人々を説得することを目的とし、民衆の啓蒙はプロパガンダによつて流布されたものを深化させることを目的としている。人民の啓蒙は、内戦面の強化-闘争の時には党の強化（国家社会主義ドイツ労働者党を参照）、革命の後には全人民の強化-を意味し、常に国家社会主義の世界観と人生観に奉仕するものである。

プロパガンダは常に攻撃的である。しかし、人民教育は、敵の残虐なプロパガンダを追い払い、党と人民を外部からのあらゆる有害な精神的・霊的影響から免除する役割も果たしているのである。特にドイツの国家社会主義は、敵対的な残虐行為の嘘（ホロコースト、戦争責任の嘘、独裁も参照）の連射を受け続けている。プロパガンダと大衆教育は、ともに国家の自由のために戦い、それを確保するものである。勝利のカギを握る存在で

す。

国家社会主義のフォルクススタート（国家を参照）では、大衆教育の重要性がさらに高まり、国民の包括的な国家教育となる。少なくとも3世代にわたって国民の知的生活を形成し、最終的に新秩序を実現するための重要な土台となるものである。

140 - 人々の共同体

人間は共同体としてのみ成立するという生物学的ヒューマニズムの科学的実現に基づき、国家社会主義は共同体をその思想と政治行動の中心に据えている。このようにして、啓蒙主義の革命によって形成された個人主義を克服する。これは、今日でも自由資本主義の退廃的なマイナス世界を特徴づけており、その間に粗雑な物質主義と利己主義に墮落した（「退廃とブルジョアジー」も参照されたい）。

人の人生において最も重要なコミュニティは、その人たちです。民族の言葉、文化、伝統、歴史に育つことで、初めて一人の人間として成立する。自国民への献身と、この民族の種の保存と発展のために全力を尽くす努力は、彼の人生を価値ある有意義なものとし、人民の同志、人格者とするものである。これが、国家社会主義者の労働者倫理観の核心である。

Volkとは自然界の共同体であり、人間生活の生物学的現実である。近代におけるアーリア人種の悲劇的な歴史の結果（アーリア人参照）、アーリア人は自らの自然から疎外され、利益団体や政党、反自然的な教義を持つ異質なイデオロギーによって引き裂かれ、現在に影響を与え形成している（キリスト教、マルキシズム、フリーメイソン、国際主義を参照）。こうした影響によって、アーリア人は統計的な数量になり、疎外され、部分的に過剰に疎外された大衆になった（Überfremdungを参照）。人民の自然な状態、すなわちフォルクスゲマインシャフトは、もはやほとんど現実ではなく、したがって、政治的な目標となる。国家社会主義の世界運動とその国内政党、ドイツでは国家社会主義ドイツ労働者党の目標となる。

国家社会主義は、共同体への意志、すなわちヴェルキッシュ社会主義を通じて、人民の真の共同体のために戦い、それを国家の自由への意志、すな

わちナショナリズムと結合させるのである。国家とは、ある国民の意志の政治的共同体である。それは、真の健全なフォルクスゲマインシャフトの上にもみ現実のものとなるのである。だからこそ、指導者アドルフ・ヒトラーが『政治的遺言』に記した最後の意志と思想は、人民の共同体のためにあったのである。

前線の兵士たちの犠牲と、死ぬまで彼らを愛する私の気持ちから、ドイツの歴史の中で何らかの形で、国家社会主義運動の輝かしい再生、ひいては真のフォルクスゲマインシャフトの実現のために、再び種が芽生えることであろう」。

これは、不変の目標であると同時に、進むべき道筋を示すものです。

真のフォルクスゲマインシャフトの実現には、国家社会主義運動の輝かしい再生、すなわち、国家社会主義党の再確立が必要であり、これこそが、人民の意志の唯一の考えられる正当な担い手だからである（「正当性」も参照）。

141 - 人々の防衛

独立した国家人民の防衛は、国家の自由と主権のための4つの前提条件の1つである（自治、法律、文化革命も参照）。だからこそ、国家社会主義ドイツ労働者党の党綱領は、その第22項で、外国の利益に奉仕する傭兵部隊を廃止し、ドイツに人民軍を編成することを求めているのである。

武器を持つ民だけが自由だ!

これが新戦力の防衛政策の基本である。これは要求しています。

ドイツ連邦共和国がNATOから、ドイツ民主共和国がワルシャワ条約から脱退。ドイツの統一と中立は、ドイツ最高司令部の下、ドイツの利益のために専ら人民防衛によって保護される。

ワッフェン-SSの精神的伝統を受け継いだ、小規模で高度な技術を持つ自発的専門軍隊を創設し、ドイツ国家の軍人としてのエリートを形成する。

人民防衛の第二の柱として、NSDAPのシュトゥルム＝アブテイルングの元参謀長エルンスト・レームの考えに基づいて、人民民兵を創設し、以下の編成に分け、兵役に適したすべてのドイツ国民を構成する。

- ミリタリーユース：10～16歳はプレミリタリー、16～18歳はパラミリタリー。
- **Volkssturm**：軍務に適した18歳から60歳までのすべての男性で構成される（地方戦闘集団と中隊戦闘集団に細分化される）。ヴォルクスシュトゥルムは、政治的な兵士の組織的な体現として、SA総帥によって政治的に指導され、形成されています。
- SAスタッフガードこれらは政治的・軍事的なボランティア団体を形成し、自らを国家社会主義革命の騎士団・衛兵と見なしている（「騎士団」の項も参照）。

このようにして、国家社会主義の革命軍がつくられます。権力政治の面では、革命だけが確保され、自らの軍隊をつくり、反動を完全に破壊するのですから。

国家社会主義ドイツの将来の人民防衛は、主として人民民兵を増強し、その精鋭部隊を少人数に保つことに基づいている。これは、防衛政策が専ら防衛を目的としていることを周辺諸国に納得させるためであり、他方で、ドイツ国民経済の手段と可能性を超えることなく、かつドイツに対する第三次絶滅戦争の勃発を阻止する、真に独立した人民防衛を構築するためもある。原子時代の国家社会主義者の防衛政策は、平和に奉仕し、政治の手段としての戦争を否定しています。

142 - ワールド・ムーブメント

国家社会主義は、さまざまなアーリア民族の組織化された生きる意志であるだけでなく、アーリア民族全体の意志でもある（アーリア人を参照）。国家社会主義は、その新秩序によって、自由な国家（「自由」も参照）の創造を目指すだけでなく、同時にそれらをアーリア人の国家共同体に統一することも目指しているのである。この目標を達成するために、国家社会

主義政党-ドイツでは国家社会主義ドイツ労働者党-は、それぞれの国の政治的前衛組織を単独で形成するのではなく、一緒になって超国家的な国家社会主義世界運動を形成するのである。

国家社会主義の世界運動は超国家的であり、一国の目的と利益に限定されるものではない。しかし、それは国際的なものではない（「国際主義」参照）。今日のマイナス世界のさまざまな国際主義的イデオロギーが、すべて何らかの形で、種の本性に反する全人類平等の教条主義に陥っているのと違って（キリスト教、マルクス主義、自由主義、フリーメイソンも参照）、国家社会主義の世界運動は、人民の自由を破壊し、その個性を破壊してついには世界支配を達成しようとする「国際」を代表していないのである。アーリア人種に限定し、アーリア人種の生物学的・文化的独自性を認識・尊重し、民族の誇り、共通の価値観（価値観理想主義も参照）、共通の敵に対する闘争に基づいて彼らを団結させるものである。

このようにして、アーリア民族は人種的闘争の中で自己を主張し、その種と性質にふさわしいアーリア的高度の文化を築き上げ、開花させることができるのである。したがって、国家社会主義の世界運動は、来るべきアーリア人の国家共同体が解放されたアーリア人の国家の一つであるように、対等な党の自由で同志的な同盟である（同志性の項も参照のこと）。

143 - 世界征服

世界征服の探求は、さまざまなイデオロギーや生活態度を特徴づけるものであり、帝国主義の最も極端な形態である。しかし、ほとんどの帝国主義勢力は、一般的な力の拡大のみを目指し、世界支配のためには、より小さいが、より強力な数だけを目指しているのである。

歴史的に見ると、キリスト教は世界征服を主張する最初の運動であり、ヨーロッパの歴史に強い影響を与えた。これに対し、イスラムのヨーロッパ生息地に対する攻撃は、ほぼ撃退された。近代に入り、世界制覇を目指すフリーメイソンは歴史的に強力な存在となり、啓蒙主義革命の意志を担う存在となった。その後、自由資本主義が台頭し、ついにはマルクス主義が世界的な力を持つに至ったのである。

これらのイデオロギーはすべて、世界支配のために今日まで闘っている。それは、近代世界において初めて、技術的にも物質的にも本当に具体的に可能になったことであり、上記の勢力がしばしば巨大な力を発揮するにもかかわらず、互いに対抗しあうためにまだ実現されていないのである。さらに、自由と主権を求める人民の努力は、人種と人民をますます明確に破壊する世界文明の側の腐敗によって、まだ完全に損なわれていないことは、今日でも明らかである。分化の原理を持つ自然そのものが、世界支配の努力と矛盾し、それに抵抗している。このような努力は、ほとんどの民族や人種にとって、自然や種に反するものであるが、明らかに、キリスト教、イスラム教、フリーメイソン、自由資本主義、マルクス主義など、述べたすべてのイデオロギーが生まれたセム族の思考や感覚と一致するものである。

このアーリア文化の精神的な疎外感の出発点は、常にユダヤ教の存在と影響であった（アーリア語も参照）。反ユダヤ主義の防衛闘争も、このような展開に対して常に形成されてきた。すべての権力政治勢力の中で、ユダヤ教は世界支配の目標を最も強く持ち、この努力の中で最も前進してきた。シオニズムを政治的に利用し、その他に挙げたすべての勢力や列強を道具として利用し、支配しようとするものです。それが成功し、その結果、かつての対立が存在しなくなり、シオニズムだけが力を得るためのカーテンとしてのみ機能するようになればなるほど、人民の自由と自決権に対する危険は大きくなる。この開発はかなり進んでいます。

自由資本主義とフリーメイソンは、ほとんどシオニストの影響下にある。

キリスト教とマルクス主義は、最初からユダヤ権力の精神的な道具であり、後に独立を果たしただけである。1945/56年以降、キリスト教は再びシオニストの影響下に置かれることが多くなったが、今日のマルクス主義への影響は判断が難しく、また時代や場所によっても変動するのだろう。

イスラム教だけは、シオニストの影響からほとんど自由である。なぜなら、それはユダヤ教の世界支配のための努力からではなく、アラブ人の影響から生じているからである。

アーリア人種は、世界支配を目指すユダヤ教に対して、精神的には反ユダヤ主義で、権力的には反シオニズムで自らを防衛している。どちらも、アーリア民族の生命と自由への意志が具現化された国家社会主義の中核思想に属する（「意志」も参照）。ドイツでは、このことは国家社会主義ドイツ労働者党の党綱領に反映されている。

国家社会主義は、セム族の世界支配の企てを、帝国と人民の自由な共同体の世界秩序という理念で積極的に反対し、アーリア人種のための人民の共同体を建設し、大規模なヨーロッパ秩序としての第四帝国の建設を具体的に目指しているのです。



NS KAMPFRUF
KAMPFSPRÜFUNG DER NATIONALSOZIALISTISCHEN DEUTSCHEN ARBEITERPARTEI AUSLANDS- UND AUFFBAUORGANISATION

September 1934 Ausgabe 1273 26. April 2017 02.06

Der Kampf geht weiter !

Wahing Jahre nach der Kapitulation der Wehrmacht am 8. Mai 1945 ist die nationalsozialistische Bewegung stärker als je zuvor in der Nachkriegszeit. Und zwar nicht nur in Deutschland, sondern auf globaler Ebene!

Mitglieder von Massenmord, Verbrechen, Völkermord und Verbrechen haben nicht abgerufen, das Kreuz der gesamten Idee unseres hoch geliebten Führers Adolf Hitler zu zerstören.

Alle Nationalsozialisten sind weniger gefährliche Völker- und Rassenmordern als Schüler im Kampf um die Erlangung unserer rassenreinen Völker. Die Bewegung ist zwar stärker geworden, aber die Gefahr des biologischen Völkermord ist keine noch viel größer als in der Vergangenheit.

Die vornehmliche Aufgabe ist es, Adolf, den Völkermord - gegen alle wissen Völker (V) - zu begeben. Keine Mittel und Eisenbahnen, Überflutung und Rassenmord.

Ob "legal" oder "illegal", ob im Wahlkampf oder im Massenmord, ob im Propagandakrieg bzw. auf einem Schlachtfeld anderer Art. Jeder Nationalsozialist hat seine Pflicht!

Hitl Hitler!
Gerdhard Lauth



TROTZ VERBOT NICHT TOT!



N.S.ニュース速報A
www.nsdapao.org
#1005 19.06.2022 (133)

NSDAP/AO: PO Box 6414 - Lincoln NE 68506 - USA

フロントレポート
モリーへのインタビュー
第3部

NSK: 現在のプロジェクトは、明らかに哲学的で、アートに関連したものです。

このような話題が政治に与える影響について、あなたの考えをお聞かせください。

モリーです。フォトギャラリーの更新は続けていますが、主に Adolf Hitler and the Army of Mankind (www.movingtheancient.com/truth.htm)に集中して取り組んでいます。現在2ページですが、まだまだやるべきことがたくさんあります。第二次世界大戦の戦後は、まさに情報の増量期です。1つのことについて情報を探しても、さらに2つほど調べたいことが出てくる。まるで、埋も




the NEW ORDER
Number 176 (132) Founded 1978 April 26, 2021 (132)

The Fight Goes On !

Seventy years after the capitulation of the Wehrmacht on May 8, 1945, the postwar National Socialist movement is stronger than ever not only in Germany, but throughout Europe.

Decades of mass murder, expulsion, persecution, and defilement have not sufficed to destroy the seed of the brilliant idea of our much loved Führer Adolf Hitler.

All National Socialists and other racially-aware conservatives and racial kinemen fight side by side for the preservation of our White folk.

The movement has indeed become stronger, but the danger of biological folk death is also much greater today than in the past.

The desperate enemy is in the process of committing genocide against all White folk. His means are non-White immigration, culture dilution, and race-mixing.

Whether "legal" or "illegal", whether in election halls or street battles, whether armed with propaganda material or on a battlefield of a different kind, every National Socialist must do his duty!

Hitl Hitler!
Gerdhard Lauth



TROTZ VERBOT NICHT TOT!

NSDAP/AOは世界最大です 国家社会主義プロパガンダサプライヤー！

多くの言語での印刷物およびオンライン定期刊行物
多くの言語の何百冊もの本
多くの言語の何百ものウェブサイト



BOOKS - Translated from the Third Reich Originals!
www.third-reich-books.com



NSDAP/AO
Fight Back!



nsdapao.org
Contact us to find out how YOU can help!